

5年6月19日

## 地域密着型サービス 運営推進会議 報告書

施設名：悠心彩中西・ホリデイ市原

施設種類：グループホーム・小規模多機能ホーム

会議開催日時：令和5年6月17日

開催場所：悠心彩中西・ホリデイ市原 事務所内

出席者：

(人数)

利用者	0人	知見を有する者等	1人
利用者家族	0人	地域包括支援センター職員	0人
地域住民の代表	1人	益田市職員	1人
その他(代表者、管理者、施設職員等)			5人

### 議題① グループホーム現況報告

- ・入居者数9名(男性1名・女性8名) ・平均年齢88.1才
- ・平均介護度2.4 ・事故 4件 ヒヤリ 0件

#### 【活動状況】

- ・ベランダ昼食会、誕生日会、母の日、ホタル狩り、筍皮むき、梅シロップ作り

#### 【今後の予定】

- ・紫陽花ドライブ、父の日、七夕会

### 議題② 小規模多機能ホーム現況報告

- ・利用者の状況説明 ・平均介護度1.6
- ・事故 3件、ヒヤリ 2件、車両事故 1件

#### 【活動状況】

- ・誕生日会、母の日、昔遊び

【今後の予定】

- ・誕生日会、父の日、ドライブ

ーご意見・ご要望ー

- ・GHの事故報告でケガ等が書いてないが、どうだったのか？

【回答】

もしケガ等があれば資料の入居者状況欄に記載します。

- ・GHの写真に入居者さんが何かご飯を作っている写真があるが、一緒に作っているのですか？一緒にやるのは大変だと思いますが、とてもいい取組ですね。

【回答】

料理の盛り付けや洗い物など、出来る方にはお願いし職員と一緒にやっている。

- ・コロナが5類へ移行後、変化等がありますか？

【回答】

県外の家族様が帰ってこられることは増えましたが、大きな変化は特にありません。

- ・利用者状況に「地域の方と協力して対応」とあるが、どういった内容ですか？

【回答】

利用日以外の日には徘徊しておられる利用者様を近所の方が見つけたら、ホリデイまで連れてきてくれるなど、協力していただいている。

- ・事故やヒヤリが出た時に、手順書などは作られるのですか？作成するのは大変とは思いますが。

【回答】

事故のあったその日に事故報告書を書いてもらい、対策考える様にしています。手順書は作成していませんが、今後の参考にさせていただきます。

- ・地域との交流がコロナで中々難しかったが、今後は出来るといいですね。地区の盆踊りも今年は開催予定なので、ぜひ参加して下さい。

【回答】

今後、小・中学校や地域の行事など、声を掛けさせていただき交流できたらと思います。盆踊りにも参加させていただきます。

- 職員の皆さんが和気あいあいとしていて、とても楽しそうで良いですね。ですが、負担も大きく大変だと思います。

【回答】

全居室・宿泊室に電動ベッドを導入するなど、負担軽減ができるようにしているが、今後も現場（職員）の声を聴き負担軽減に努めていきます。

- 駄菓子屋さんを開いている写真がありますが、利用者さんもとても楽しそう  
で、良い取り組みだなと思います。

いつ来所しても、利用者さんに職員が付添い、散歩をされている姿を拝見しています。立地条件を活かしたとても良い取り組みだと思います。今後も感染対策をしながら引き続き、散歩等を継続してもらえたらと思います。